

ICT活用による児童生徒のこころの健康観察事業
(メンタルヘルスアンケート実施)に係る予算流用について

指導課

1 概要

新型コロナウイルス感染拡大防止による長期間の臨時休業が与えた児童生徒のメンタルヘルスへの影響を明らかにし、適切に支援することにより、不登校、ネット依存、いじめ等を未然防止するため、予算流用により、児童生徒が夏休みに入る前にWebによるアンケート調査を実施する。

2 背景

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止により長期間の臨時休業を余儀なくされた。
- ・社会や生活が急激に変わったことで、児童生徒のメンタルヘルスが悪化し、不登校、ネット依存、いじめ等の行動上の課題に移行する可能性が高くなっている。

3 事業内容

児童生徒のメンタルヘルスの状態についてWebによるアンケート調査を実施し、教員等が支援のニーズがある児童生徒を早期発見し、適切な支援を行う。

(1) アンケート調査

ア Webによるアンケート調査

児童生徒のメンタルヘルスの状態、学校背景、児童生徒の個人背景 など

イ 実施対象

市立小中学校児童生徒 62,653人 (R2.5.1現在)

ウ 実施時期

7月中(夏休みに入る前)

(2) 児童生徒の支援

アンケート調査結果や受託業者から提供される支援のニーズがある児童生徒に対する支援に活用可能な資料等により、適切な支援を実施する。

4 流用額 3,520千円

- ・委託料 3,520千円(メンタルヘルスアンケート調査及び研修業務委託費)
 - ①Webによるアンケート調査及び分析
 - ②Web研修(調査結果の活かし方や児童生徒の支援に関する動画配信等)

5 今後の対応

9月補正予算の議決後に、流用元へ流用戻しを行う。